

五島市定住自立圏形成方針

五島市は、旧福江市の福江地域と、旧5町の富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域、奈留地域で形成する「五島市定住自立圏」に関し、次の方針を策定する。

(目的)

第1条 この方針は、中心市宣言（定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日付け総行応第39号総務事務次官通知）第4の規定によるものをいう。）を行った五島市において、福江地域と旧5町の各地域が役割を分担し、互いに連携した取組を進めていくことにより、交流人口及び定住人口の拡大を図り、全ての市民が安心して暮らしていくことができる魅力ある圏域を形成することを目的とする。

(基本方針)

第2条 五島市は、前条に規定する目的の達成のために、定住自立圏を形成し、次条に規定する政策及び施策の分野の取組において福江地域及び旧5町の各地域が相互に役割分担して連携を図り、協働して圏域全体の振興を図るものとする。

(連携する具体的事項)

第3条 前条の基本方針に従い、相互に役割を分担し、連携する取組は、次の各号に掲げるものとし、その具体的な内容は当該各号に定めるところによるものとする。

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

① 医療

(ア) 地域医療体制の充実

a 取組内容

圏域における二次救急医療の役割を担う五島中央病院、富江病院及び奈留医療センターとその他医療機関の相互の役割分担、効率的な機能分化、病病連携及び病診連携を促進することにより、医療機関の負担の軽減や地域救急医療体制の整備を図る。

b 福江地域の役割

(a) 五島中央病院を圏域の拠点病院とし、二次救急医療機関として

の機能の充実を図る。また、医師会を中心とする在宅当番医制により、一次救急医療体制の確保、充実を図る。

(b) 圏域内の医療機関で完結できない重篤患者を本土へ搬送する体制の維持、確保を図る。

(c) かかりつけ医制度の普及や定着のため、市民への周知、情報提供を行う。

c 富江地域の役割

(a) 富江病院を地域の拠点病院とし、二次救急医療の提供を行う。また、五島中央病院と連携し、地域住民への医療提供体制の充実、確保を図る。

(b) かかりつけ医制度の普及や定着のため、市民への周知、情報提供を行う。

d 奈留地域の役割

(a) 奈留医療センターを地域の拠点医療機関とし、二次救急医療の提供を行う。また、五島中央病院と連携し、地域住民への医療提供体制の充実、確保を図る。

(b) かかりつけ医制度の普及や定着のため、市民への周知、情報提供を行う。

e 玉之浦地域、三井楽地域及び岐宿地域の役割

(a) それぞれの地域の医療機関が五島中央病院と連携し、地域住民への医療提供体制の充実、確保を図る。

(b) かかりつけ医制度の普及や定着のため、市民への周知、情報提供を行う。

(イ) 医師派遣、巡回診療体制の構築

a 取組内容

圏域内の医療サービスの格差をなくすため、五島中央病院や長崎大学から周辺地域の病院、診療所へ専門医や宿直医を派遣し、周辺地域における医療体制を支援する。

また、歯科医師がいない久賀島、椛島、嵯峨島地区の出張診療所において、長崎大学歯学部、福江南松歯科医師会と連携しながら診療体制を確保する。

b 福江地域の役割

(a) 五島中央病院及び長崎大学から診療所等へ専門医や宿直医を派遣し、周辺地域の医療体制の充実、確保を図る。

(b) 歯科医師がいない久賀島、椛島地区の出張診療所において、長崎大学歯学部、福江南松歯科医師会と連携した診療体制を確保す

る。

c 三井楽地域の役割

(a) 歯科医師がいない嵯峨島地区の出張診療所において、福江南松歯科医師会と連携した診療体制を確保する。

(b) 五島中央病院と地域の病院、診療所との連携により、地域医療体制の充実、確保を図る。

d 富江地域、玉之浦地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

五島中央病院とそれぞれの地域の病院、診療所との連携により、地域医療体制の充実、確保を図る。

(ウ) 地域共有電子カルテ等を活用したネットワークシステムの構築

a 取組内容

地域内の医療資源を有効に活用するため、医療機関に限定せず幅広い分野（保健施設、介護施設、薬局等）による電子ネットワークを構築し、地域共有電子カルテによる病診連携システムや病院、診療所、保険調剤薬局等が連携したオンライン服薬指導システムなど、地域医療が連携することにより、地域全体で支えていくことができるシステムの構築を図る。

b 福江地域の役割

医療機関をはじめ関係機関と協議し、電子カルテ等を活用した医療連携のためのネットワークシステムを構築する。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

医療機関をはじめ関係機関と協議し、電子カルテ等を活用した医療連携のためのネットワークシステムを構築する。

(エ) オンライン診療と遠隔服薬指導の実用化

a 取組内容

医師がいない黄島、嵯峨島において、伊福貴診療所と三井楽診療所と連携し、オンラインによる診療及び服薬指導を行う。

また、オンラインを活用し、五島中央病院と長崎大学が連携して本土と変わらない画像診断等を可能とすることにより、住民の医療体制の確保及び利便性を図る。

b 福江地域の役割

(a) 医師がいない黄島診療所を、伊福貴診療所とオンラインで繋いで診療及び服薬指導を行う。

(b) 五島中央病院と長崎大学の連携により、本土と変わらない画像診断等ができる体制の推進を図る。

c 富江地域の役割

富江病院が五島中央病院、長崎大学と連携し、オンラインを活用した遠隔サポートによる高度専門医療を提供できる体制を確保する。

d 三井楽地域の役割

医師がいない嵯峨島診療所を、三井楽診療所とオンラインで繋いで診療及び服薬指導を行う。

e 奈留地域の役割

奈留医療センターと五島中央病院、長崎大学が連携し、オンラインを活用した遠隔サポートによる高度専門医療を提供できる体制を確保する。

f 玉之浦地域、岐宿地域の役割

各地域の医療機関において、オンラインによる診療の導入を検討する。

② 福祉

(ア) 子育て支援体制の充実

a 取組内容

子どもを安心して育てることができる環境づくりを進めるため、地域子育て支援センター、ファミリーサポートセンター等を活用するとともに、保護者に対する支援や地域で活動する子育て支援団体への援助など、地域全体で子育てを支援する地域ネットワークの充実を図る。

また、各地域の保育ニーズに応じたきめ細かな保育サービスの提供を行い、多様な保育サービスの充実を図る。

b 福江地域の役割

(a) 保育所、認定こども園及び放課後児童クラブの保育サービスの充実を図るとともに、児童館、一時預かり事業、子育て短期支援事業、病後児保育事業、ファミリーサポートセンター事業などの子育て支援サービスの充実を図る。

(b) 地域子育て支援センターを中心とし、子育て情報の収集や提供を行い、周辺地域の子育て支援体制を補うため、積極的な支援を行う。

(c) ファミリーサポートセンター事業の機能の充実を図り、積極的な情報発信や講習会等の実施により、周辺地域での利用の拡大と登録会員の拡充を図る。

c 富江地域の役割

地域内の認定こども園の保育サービスの充実を図るとともに、地域子育て支援センターとの連携により、子育て支援サービスの充実を図る。

d 玉之浦地域の役割

地域内のへき地保育所の保育サービスの充実を図るとともに、地域子育て支援センターとの連携により、子育て支援サービスの充実を図る。

- e 三井楽地域の役割
 - (a) 地域内の認定こども園の保育サービスの充実を図るとともに、地域子育て支援センターとの連携により、子育て支援サービスの充実を図る
 - (b) 産科医がない嵯峨島地区においては、妊産婦に対する出産費用や公費健康診断の交通費等について、経済的な負担の軽減を図る。
- f 岐宿地域の役割

地域内の保育所の保育サービスの充実を図るとともに、地域子育て支援センターとの連携により、子育て支援サービスの充実を図る。
- g 奈留地域の役割
 - (a) 地域内の保育所の保育サービスの充実を図るとともに、地域子育て支援センターとの連携により、子育て支援サービスの充実を図る。
 - (b) 産科医がない奈留地域においては、妊産婦に対する出産費用や公費健康診断の交通費等について、経済的な負担の軽減を図る。
- (イ) 高齢者福祉の充実
 - a 取組内容

地域包括支援センターが各支所、在宅介護支援センター等と連携し、情報提供、相談対応、サービス調整、地域での見守りなど、地域で支える環境づくりに努め、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進する。
 - b 福江地域の役割
 - (a) 各支所や在宅介護支援センター等と連携し、高齢者やその家族からの保健、医療、福祉等に関する相談に対応する。また、高齢者に対する各種情報を一括管理し、圏域における適切なサービスや関係機関、制度の利活用に向けた支援を行う。
 - (b) 圏域の高齢者が自立した生活を送るため、関係機関との連携や支援、協力体制の充実を図る。
 - c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

中心地域と連携しながら、高齢者やその家族からの保健、医療、福祉等に関する相談に対応し、情報共有に努める。また、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるように、関係機関との連携や支援、協力体制の充実を図る。

(ウ) 障がい者福祉の充実

a 取組内容

障がい者が住み慣れた地域で、安心して生活できるように、障がい者の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据え、障がい者やその家族の緊急時にも迅速に対応できる相談、受入支援体制の充実を図る。

また、親元からの自立を促すために、グループホーム等の障害福祉サービスの利用や一人暮らし体験の機会を提供する。

b 福江地域の役割

(a) 相談支援事業所をはじめとする関係機関が連携し、緊急事案の内容に応じた適切な支援や施設の入入れ等に関する調整を図る。

(b) グループホームや就労継続支援事業所等の利用経験を通して、自立に向けた支援体制の充実を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

中心地域と連携しながら、障がい者やその家族からの相談に対応し、情報共有に努める。また、周辺地域で自立した生活を送ることができるよう、関係機関との連携や支援、協力体制の充実を図る。

③ 教育

(ア) 教育力の向上及び教育環境の整備

a 取組内容

国のGIGAスクール構想による児童及び生徒への1人1台の端末(タブレット)を学校における活用だけでなく、家庭での学習や保護者との連携ツールとしても活用していく。

また、長崎大学との連携により、地域資源の効果的な活用と魅力ある学校づくりの推進を図るとともに、児童及び生徒の国際的なコミュニケーション能力の向上や圏域内における地域格差のない教育環境の整備を行う。

さらに、不登校の児童及び生徒に対して、集団生活に適應する力を育むため、教育支援教室の機能を充実し、学校復帰や社会的自立ができるような支援体制の充実を図る。

b 福江地域の役割

(a) ICT機器の活用方法や活用に付随して生じる課題などの情報収集を行い、効果的なデジタル教育の手法を構築する。

(b) 長崎大学との連携強化を図り、小中学校教育における人材交流や人材活用を積極的に行い、学校教育の充実を図る。

(c) 小中学校の外国語活動における指導助手としてALTを配置し、周辺地域の学校でも格差なく児童及び生徒のコミュニケーション

能力の向上を図る。

(d) 不登校の児童及び生徒、その保護者の相談支援体制の充実を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

(a) 中心地域と連携し、ICT機器の活用方法や付随して生じる課題などの情報収集を行い、効果的なデジタル教育の手法を構築する。

(b) 中心地域と連携し、児童及び生徒のコミュニケーション能力の向上を図る。

(c) 地域住民への教育支援教室の利用案内など、不登校の児童及び生徒に必要な支援や情報を提供する。

(イ) 図書館機能の充実

a 取組内容

市立図書館及び各地区公民館図書室等の充実を図るとともに、相互の連携により地域の生涯学習拠点として活性化を図る。また、県立図書館をはじめとする県内外の図書館との相互協力により、サービスの充実を図る。

b 福江地域の役割

(a) 市立図書館と公民館図書室等の相互の連携を図り、図書の相互貸出ができるような体制を確保する。

(b) 周辺地域から申込みがあった図書を、市立図書館に配備する移動図書館により配本する。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

中心地域と連携し、地域内の公民館図書室等の利用者の要望を踏まえ、市立図書館からの定期的な配本による図書の入替えを行うことで、利用者の利便性の向上を図る。

④ 産業振興

(ア) 農林業の振興

a 取組内容

農業生産の基盤を整備し、多くの優良農用地を確保、集積することにより、農業生産性の向上や効率的かつ安定的な農業経営に取り組むことができる環境整備を図る。

また、将来にわたる持続的な農林業を展開するため、耕作放棄地の解消や担い手の確保、育成及び農林業者への支援体制の強化、充実を図りながら、地域の特性を活かした収益性の高い農林業経営の確立を図る。

特に、規模拡大が進んでいるブロッコリー、高菜等の地域振興作物の一層の生産拡大や繁殖雌牛をはじめとする畜産の振興を図る。

b 富江地域の役割

(a) 関係機関と連携を図りながら、新規就業者育成のための支援活動を積極的に展開する。

(b) 周辺地域と連携し、耕作放棄地へ椿の植栽を推進することにより、椿油の増産と安定した生産を目指すとともに、五島産椿油としてのブランド化を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

(a) 水田地帯においては、水稻や転作作物による活用を図り、畑地帯においては、茶、葉たばこ、施設園芸作物を組み合わせた効率的な営農体系の確立を図る。また、農家の高齢化等により、遊休化が進んでいる農地を担い手に集積するよう積極的に推進する。

(b) 中心地域と連携し、耕作放棄地へ椿の植栽を推進することにより、椿油の増産と安定した生産を目指すとともに、五島産椿油のブランド化を図る。

(イ) 水産業の振興

a 取組内容

担い手の確保、育成を図るため、漁家子弟者の確保を積極的に推進するとともに、移住希望者を対象に漁業の魅力発信や、新規就業希望者の受入体制の整備を積極的に展開する。

また、漁場の整備や磯焼け対策及び種苗放流により、水産資源の回復を図る。

さらに、水産物価格の向上のため、鮮度保持対策のほか活魚出荷や加工等により、付加価値の向上を図る。

b 富江地域の役割

(a) 圏域全体において、漁業協同組合と連携した漁業研修生の受入体制の整備と担い手支援を行う。

(b) 漁業協同組合と連携し、生産力の維持及び水産物価格の向上を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

(a) 小中学校でのお魚教室、漁業体験等の開催を通じて、漁業の魅力を発信するなどの啓発活動を行う。また、新規就業希望者のために定置網漁業、まき網漁業等の雇用型漁業の促進や一本釣、曳縄等の独立型漁業の受入体制づくりを推進するとともに、優れた漁業指導者の確保を図る。

(b) 関係漁業者の意見を踏まえ、地域の実情に即した漁場の生産力向上等の事業を展開する。

(ウ) 特産品の販路の開拓及び拡大

a 取組内容

大都市圏などの百貨店、スーパー、飲食店等において五島フェアを開催し、農水産物、加工品の魅力を積極的に発信することにより、市産品のブランド化を図る。

また、百貨店、スーパーのバイヤー等の招聘や大都市圏などの商談会に出展することにより、市産品の商談機会を創出するとともに、構築した集荷システムの運用により、物流体制を効率化、安定化し、販路拡大を図る。

b 福江地域の役割

市内事業者と連携し、市産品の魅力を大都市圏などの消費者や百貨店、スーパー、飲食店等に発信し、市産品のブランド化と販路拡大を図る。

また、市産品の流通効率化、安定化により、市内事業者の負担軽減と取引先の信頼性を高め、販路拡大を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割
中心地域と連携し、地域の産品の掘り起こし、ブランド化により、圏域全体の販路拡大を図る。

(エ) 企業誘致、起業支援及び人材育成

a 取組内容

長崎県と連携し、積極的な企業誘致に努めるとともに、特定有人国境離島地域社会維持推進交付金における雇用機会拡充事業を活用し、新規雇用を伴う創業や事業拡大を支援することで、雇用の場の創出を図る。

また、特定地域づくり事業を支援することで、圏域内の複数の仕事を集めて通年の仕事を作り出し、UI ターン者などが正社員として安定して働くことができる雇用の場を創出するとともに地域の人手不足の解消を図る。

b 福江地域の役割

(a) 企業誘致の候補となる物件の調査や情報の収集を行う。

また、地域内の既存事業者と連携し、雇用機会拡充事業の活用促進を図る。

(b) 市内事業者の人手不足解消と地域づくり人材確保のため、UI ターン者などを正社員として雇用し、人手不足の市内事業者に派遣す

る事業に取り組む五島市地域づくり事業協同組合を支援する。

- c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割
 - (a) 各地域の有する特性を見極めながら、企業誘致の候補となる物件の調査や情報の収集を行う。また、地域の特性を活かした新たな創業や事業拡大を促進するため、雇用機会拡充事業を活用する。
 - (b) 市内事業者の人手不足解消と地域づくり人材確保のため、U I ターン者などを正社員として雇用し、人手不足の市内事業者に派遣する事業に取り組む五島市地域づくり事業協同組合を中心地域と連携して支援する。

⑤ 環境

(ア) 広域的なごみ処理施設等の管理及び運営

a 取組内容

ごみの発生抑制のため、住民、事業者、行政が連携し、循環型社会システムを構築する。

また、ごみの分別、保管、収集、運搬、再生及び処分等の合理的なごみ処理体制を確立し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

b 福江地域の役割

(a) ごみの発生抑制に向けて、リサイクルをする前にごみになる物を減らし（リデュース）、何度も繰り返し使う（リユース）生活スタイルの普及啓発を図る。

(b) 適正なりサイクルの推進に向けて、分別区分の見直しや分別排出の徹底を図る。

(c) 廃棄物の適正な処理、処分に向けて、処理施設の安定した処理能力の確保を図る。

- c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割
中心地域と連携しながら処理施設の安定した処理能力の確保への支援やごみの減量化、分別化及び再資源化に向けた市民への意識啓発や普及を図る。

(イ) 環境に優しいまちづくり

a 取組内容

省エネルギーを推進し、地域の再生可能エネルギーを活用しながら持続可能なまちづくりに取り組む。

さらに、電気自動車の導入等を図りながら二酸化炭素の排出抑制に努めるとともに、2050年ゼロカーボンシティの実現を目指す。

b 福江地域の役割

(a) 家庭及び事業所において、省エネルギーへの取組を実践できる

ように、継続して広報啓発活動を行う。

- (b) 太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーのさらなる拡大を目指しながら、台風等の災害にも強い自立分散型エネルギー社会を推進する。
 - (c) 長崎県、関係機関と連携し、国の支援事業を活用しながら電気自動車の導入及び急速充電器等のインフラの必要性調査及び整備を行う。
- c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割
- (a) 中心地域と連携して、省エネルギーに関する広報啓発活動を行う。
 - (b) 再生可能エネルギー発電施設の適地を調査し、さらなる再生可能エネルギー発電事業の拡大に取り組む。
 - (c) 電気自動車の利便性の向上を図るため、公共施設や観光施設等における急速充電器等の整備を行う。

⑥ 防災

(ア) 防災体制の充実

a 取組内容

防災対策の一層の充実を図るため、有事の際に安全な避難行動及び安心できる避難所運営を行うことができるように、自助・共助・公助の観点から、住民と行政が連携した防災体制の充実を図る。

b 富江地域の役割

災害に備え、避難所運営訓練の実施や、自主防災組織の活動支援を行う。また、災害時は、災害対策本部を置き、中心地域及び周辺地域への防災情報の伝達や、各避難所の運営を行う。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

災害に備え、避難所運営訓練の実施や、自主防災組織の活動支援を行う。また、災害時は災害対策本部からの情報収集や、各避難所の運営を行う。

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

① 道路等の交通インフラの整備

(ア) 幹線道路、生活道路の整備、更新、維持管理及び通学路の整備

a 取組内容

住民生活や地域産業等を支える交通ネットワークを整備、更新、維持し、地域間の円滑な交流を促進する。また、通学路を整備し、歩行者の安全性の向上を図る。

b 富江地域の役割

- (a) 圏域全体の幹線道路を維持するため、国、県との連携を図り、周辺地域から中心地域へのアクセスの円滑化を図る。
- (b) 生活道路及び通学路について、車両及び歩行者が安全に通行できるよう適正な維持管理を図る。
- c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割生活道路及び通学路について、車両及び歩行者が安全に通行できるよう中心地域と連携し、適正な維持管理を図る。

② 地域公共交通

(ア) 地域公共交通ネットワークの構築

a 取組内容

圏域における公共交通機関の課題を検証しながら、路線バスやコミュニティバス等の運行調整や航路及び航空路との連携強化など、各地域の実情に即した、効率的で利用しやすい地域公共交通ネットワークの構築を図る。

b 福江地域の役割

- (a) 中心地域と周辺地域を結ぶ路線バスを運行することにより、地域間を結ぶ交通手段を確保する。
- (b) 陸上交通と航路及び航空路との連携強化により、市民生活の利便性の向上と地域経済の活性化を実現する総合的な交通体系の編成を行う。
- (c) 圏域内における公共交通機関の利用向上を図るため、関係機関と連携し、公共交通機関の利用の啓発に取り組む。
- (d) 利用頻度の増大を実現するため、利用者の視点に立った運賃形態の検討や各種サービスの導入を図る。

c 富江地域の役割

- (a) 富江地域の自家用車による移動が困難な者の交通手段を確保するため、電話予約制乗合タクシーの運行を継続し、利用者の利便性に配慮した効率的な交通体系の確立を図る。
- (b) 地域の運行状況の把握や中心地域行きの路線バスへのアクセス方法の情報提供など必要な支援を行う。

d 玉之浦地域の役割

地域の運行状況の把握や中心地域行きの路線バスへのアクセス方法の情報提供など必要な支援を行う。

e 三井楽地域の役割

- (a) 三井楽地域における大型タクシーを利用したコミュニティバスの運行を継続し、利用者の視点に立った運賃形態や各種サービス

の導入を図る。

(b) 地域の運行状況の把握や中心地域行きの路線バスへのアクセス方法の情報提供など必要な支援を行う。

(c) 嵯峨島貝津航路の運航を継続し、通院、買物などに配慮したダイヤの編成など市民生活の利便性の向上に必要な支援を行う。

f 岐宿地域の役割

(a) 岐宿地域の自家用車による移動が困難な者の交通手段を確保するため、電話予約制乗合タクシーや、小型タクシーによる定時デマンド型（事前予約型）運行を継続し、利用者の利便性に配慮した効率的な交通体系の確立を目指す。

(b) 地域の運行状況の把握や中心地域行きの路線バスへのアクセス方法の情報提供など必要な支援を行う。

g 奈留地域の役割

(a) 地域の運行状況の把握や中心地域行きの路線バスへのアクセス方法の情報提供など必要な支援を行う。

(b) 地域の航路状況を把握し、運航の効率化や利用者の利便性に配慮した運航体制の整備を図る。

(c) 奈留前島航路の運航を継続し、通院、買物などに配慮したダイヤの編成など市民生活の利便性の向上に必要な支援を行う。

③ デジタル・ディバイドの解消へ向けたICTインフラ整備

(ア) 地域住民の利便性の向上

a 取組内容

市民が居住地にかかわらず、医療、介護、防災、交通、農林や観光産業などあらゆる分野において、いつでも等しくさまざまなサービスや情報を享受できるよう、Wi-Fi（公衆無線LAN）、LPWA（Low Power Wide Area：省電力広域無線）、5GなどといったICTインフラの整備・活用を進めるとともに、情報の発信・交換のできる環境の構築を行い、誰一人取り残されないデジタル社会の実現に向けて、デジタル・ディバイドの解消に必要な施策を講じる。

b 福江地域の役割

情報取得手段の多様化に伴い、ICTインフラ整備を通信事業者に働きかけるとともに、ホームページやSNSなどを活用した情報の発信や、その情報を受信できるようにデジタル・ディバイドの解消を推進し、利便性の向上を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割
中心地域と連携を図りながら、住民にとって緊急性の高い情報の発

信や、その情報を受信できるようにデジタル・デバイドの解消を推進し、利便性の向上を図る。

※ I C T…Information & Communications Technology の略。情報通信技術

④ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

(ア) 地産地消の推進

a 取組内容

地元農水産物をより安全に供給できるシステムの強化を図るとともに、学校給食、病院、福祉施設等との連携により、安定的な利用の促進を図る。

また、圏域全体での農水産物の販売推進や道の駅、農産物直売施設等と連携した地産地消の取組を進める。

b 福江地域の役割

圏域全体で行う農水産物、加工品の販売促進や学校給食、病院、福祉施設等との連携により、安定的な利用の拡大や促進を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

中心地域と連携することにより、地域内の農水産物の安定的な利用の促進を図る。

⑤ 地域内外の住民との交流・移住促進

(ア) 関係人口の拡大及び移住に向けた受入体制の充実

a 取組内容

少子高齢化や人口減少の対策として、圏域内への移住促進を図るため、若年層を中心とした移住希望者への情報発信を行うとともに、農林漁業体験や宿泊体験などを通じて、都市部との関係人口の拡大を図る。

また、移住に向けた仕事や住居探しの拠点となる短期滞在住宅の充実を図るとともに、空き家情報を収集した「空き家バンク」を運営し、移住促進の受け皿となる住宅の確保に努める。

b 福江地域の役割

(a) 農林漁業体験民宿等の推進を図るため、五島市体験交流協議会と連携し、体験型観光交流の受入体制の整備を図る。

(b) 空き家バンクの運営により、圏域内に存在する空き家を有効活用し、定住促進及び地域活性化につなげる。

(c) 都市部における移住相談会等を開催するとともにオンラインによるイベントを実施し、本市の魅力を積極的に情報発信することにより、都市部との関係人口の拡大及び移住促進を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

(a) 五島市体験交流協議会と連携して農林漁業体験民宿等の推進を図り、圏域内外の住民との交流を促進し、関係人口の拡大及び移住促進を図る。

(b) 空き家の把握及び調査により、空き家バンクへの登録を推進する。

⑥ その他

(ア) 滞在型観光の推進

a 取組内容

世界遺産や日本遺産、ジオパークなどの魅力ある歴史・文化や貴重で豊かな自然、恵み豊かな食などの地域資源を活用し、独自性のある魅力的な着地型旅行商品の造成、周遊ルートの整備、滞在プランの企画・開発に取り組む。また、情報を効果的に発信し、国内外の観光需要の取り込みを図る。

b 福江地域の役割

圏域内の地域資源を活用し、旅行者の滞在期間を延ばすための滞在プランや新たな旅行商品の企画・開発等に取り組む。また、情報を効果的に発信し、国内外の観光需要の取り込みを図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

地域内の十分に活用されていない地域資源を掘り起こし、新たな着地型旅行商品や滞在プランの企画・開発を行うことにより、国内外の観光需要の取り込みを図る。

(イ) 圏域内外の交流を促進する本土間航路・航空路の充実

a 取組内容

市民生活の安定、交流人口の拡大、産業振興を図るため、国、県及び運航会社と連携し、本土間航路・航空路の充実、利便性の向上を図る。

また、特定有人国境離島地域社会維持推進交付金における航路・航空路運賃低廉化事業について、観光客等の全ての利用者が運賃低廉化の対象となるように国及び県に要望していく。

b 福江地域の役割

市民生活の安定、交流人口の拡大、産業振興を図るため、国、県及び運航会社と連携し、本土間航路・航空路の充実、利便性の向上を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

中心地域と連携し、本土間航路・航空路の充実、利便性の向上を図る。

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

① 地域づくりに資する活動の促進

(ア) 地域づくり活動の促進

a 取組内容

地域の住民等が身近な課題を自主的に解決し、地域の個性を活かして自律的にまちづくりを行うことを目的として設立したまちづくり協議会の取組への支援を行う。

また、組織力強化や人材の発掘及び育成を通じて、地域住民の生活の質の向上及び課題解決型などの地域づくりに資する活動の促進を図る。

b 福江地域の役割

周辺地域と連携し、地区別研修会、事例報告会、先進地視察等による人材の発掘及び育成を行い、まちづくり協議会をはじめとした地域の住民活動団体が、自主的かつ主体的に行う活動を支援する。

また、地域住民の生活の質の向上及び課題解決など地域づくりに資する活動及び地域間連携の促進を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

中心地域と連携し、まちづくり協議会をはじめとした周辺地域の住民活動団体が、自主的かつ主体的に行う活動を支援するとともに、周辺地域の特性に応じた地域住民の生活の質の向上及び課題解決など地域づくりに資する活動の促進を図る。

(イ) 外部人材の活用

a 取組内容

「国立大学法人長崎大学と五島市の連携に関する協定」に基づき、地域資源の有効活用と両者の緊密な連携や協力により、離島地域の活力を育む人材の育成を図る。

b 福江地域の役割

長崎大学と連携して地域振興を推進する取組を行い、離島地域の活力を育む人材の育成を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

長崎大学と連携して周辺地域の特性に応じた地域振興施策を推進し、離島地域の活力を育む人材の育成を図る。

(ウ) 本庁、支所の機能の充実、職員の資質向上

a 取組内容

圏域の活性化や住民サービスの向上を図るため、自治体DXを推進する。また、職員研修、人事交流を行うことにより、行政職員の業務遂行能力の向上を図る。さらに、本庁、支所が連携し、事務の効率化、

改善等の取組を行い、行政サービスの向上を図る。

b 富江地域の役割

周辺地域と連携し、事務の効率化、改善等の取組を行い、圏域の行政サービスの向上を図る。

c 富江地域、玉之浦地域、三井楽地域、岐宿地域及び奈留地域の役割

中心地域との連携を図りながら、事務の効率化、改善等の取組を行い、地域の行政サービスの向上を図る。